

## 「にいがた土木女子会議（NDJ 会議）」

### 設立趣旨

道路や橋、港などを整備するのも、災害時にいち早く現場に駆けつけ対応するのも、寒い冬、朝早くから道路除雪をするのも、土木建設業の仕事です。土木建設業は地域の安全安心を支える県民の生活に必要な業種ですが、近年の建設投資の大幅な減少や受注競争の激化等により、建設業界全体の就業者数が減少してきており、特に若手入職者の確保およびその就業継続が厳しい現状となっています。その原因として土木建設業界に対する「きつい」「危険」など負のイメージを払拭できず、やりがいやかっこよさなどの魅力を十分に伝えきれていない事が考えられます。

このままでは、技術や技能の伝承が難しく、社会資本の整備・維持管理及びその品質確保や災害時の緊急対応、冬期の道路除雪にも影響が及ぶことが懸念されています。

土木建設業全体のイメージアップを図り、新規入職者の確保・育成は、喫緊の課題となっています。そのためには土木建設業の偏ったイメージを払拭する必要があります。

このような状況を踏まえ、新潟県内の土木建設業で働く女性が連携し、様々な場面で活動を繰り広げ、男女ともに働きやすい職場であること、特に女性も活躍できる業種であることを内外に示すことが、全体のイメージアップとなり、働く環境の改善、社会的地位向上につながるものと考えます。そして土木建設業への入職希望者の裾野が広がることを期待し、「にいがた土木女子会議（NDJ会議）」を設立します。